

令和6年度県民総合体育大会兼
国民スポーツ大会剣道競技
選手選考会(成年男女)

期日 令和6年6月23日(日)
会場 東日本技術研究所武道館

主催 茨城県
茨城県教育委員会
(公財)茨城県スポーツ協会
主管 (一財)茨城県剣道連盟

大会次第

◇開会式

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 試合場の注意
- 4 選手宣誓
- 5 閉式のことば

◇試合

第一試合場(36 試合) ・成年男子 先鋒の部 (1-1～1-5・1-6～決勝)

第二試合場(33 試合) ・成年男子 先鋒の部 (2-1～2-5)

・成年女子 先鋒の部 (2-6～2-11・決勝)

・成年女子 中堅の部 (2-13 決勝)

・成年男子 中堅の部 (2-14～決勝)

・成年男子 副将の部 (2-22～決勝)

・成年男子 大将の部 (リーグ戦 2-31～33)

第三試合場(33試合) ・成年男子 先鋒の部 (3-1～3-5)

・成年女子 先鋒の部 (3-6～3-12)

・成年女子 大将の部 (3-13 決勝)

・成年男子 次鋒の部 (3-14～決勝)

◇閉会式

- 1 閉式のことば
- 2 成績発表・表彰
- 3 講評
- 4 閉会のことば

大会役員

会長	大井川 和彦										
副会長	柳橋 常喜 関 正樹 岡田 裕昭										
顧問	中村 昌平 原 浩道 安藤真理子 設楽詠美子 秋山 哲男 大和田 健 黒澤 弘忠 下路健次郎 中島 成雄 秋山 隆 綿引 憲男 田山 東湖 福田 太公 会田 真一 葉梨 康弘 下妻 利之 川田 進 葉梨 衛 黒沢 豊 白田 信夫 加藤 明良 清水 定明 大久保進司 幡谷 定俊 中嶋 鉄郎 遮那 誠一 水田 重則 西内 博 中川喜久治 西條 昌良 新谷 和也 大川 幹雄 岡田 広 井上 忍 堀口卓司郎 藤原 孝幸 根本 太涛 伊沢 勝徳										
委員長	藤田 知巳										
副委員長	高橋 清 飛田 和宏 秋山 克巳 鎮目 英俊										
委員	土井 一男 根本政世士 高橋 勤司 岩間 信雄 鈴木 一美 鈴木 純一 白戸 元文 中川 繁昭 永藤 理 諏訪 正美 松枝 弘幸 中村 宏 海老澤正道 川島 正敏 古矢 勲 折本 裕樹 額賀 富雄 小林 博史 宮下 護 廣澤 努 野澤 一実 鬼澤 真寿 大芦 昌治 高橋 義道 木内 広史 後藤 裕一 鴨志田勝次 倉持 利夫 柴田 淳 中沢 隆一 大塚 雅俊 高橋 昇 地頭菌 薫 萩野谷豊光 横山 良子 久野 篤 熊澤 善信 河西 徹 久保 正幸 鹿窪 茂 鈴木 但義 福永 広明 小林 克行 直江 良雄 田代 真一 相田 良裕 永盛 圭一 中條 文樹 宮崎 健太 稻見 誠 江連 昌治 中口 直仁 柳田 剛志 大久保真弓 茂呂 允文 柳瀬 武史 小澤 伸介 大島遼太郎 塙 秀斗 平澤誉志幸 竹谷 淳										

(順不同敬称略)

競 技 役 員

名誉会長	小倉培夫			
会 長	水田重則			
副 会 長	香田郡秀 中村雅広	鈴木洋行 雨谷益水	清水 修	寺田幸司
顧 問	高崎慶男 金谷光躬 大森廣美 安 俊寿 梅村恒夫	佐藤成明 小澤 智 古谷 勲 諏訪文夫 糸賀睦夫	中里 誠 高山能昌 根本武雄 曾雌哲雄	高山陽好 平子允秀 平山恒夫 野澤龍之
委 員 長	倉持利夫			
副委員長	直江克也			
委 員	阿部昭彦 吉田信二 大久保 隆	宮本尚朋 皆藤誠志 石濱一義	本江義明 宮崎正雄	田中榮治 藤崎金子
審 判 長	本名和彦			
第一試合場	主任 阿部昭彦 金井信行 幕田光司	大久保 隆 高野健治	中根宜行	茅根啓司
第二試合場	主任 鍋山隆弘 橘 正宏 海老原 孝	藤崎金子 有田祐二	鈴木英俊	中澤裕子
第三試合場	主任 井上 豊 飯田真巳 落合弥生	荒蒔義幸 中村裕一	宮川長久	金井優子
大会委員	吉田信二 関川淳一	山本雅文	宮田正順	松井宏之
総 務	鈴木 隆	関根信子	村松めぐみ	
競 技 係	茨城県剣道連盟 幹事			
救 護 医	林 明人			

令和6年度県民総合体育大会 兼 第78回国民スポーツ大会剣道競技選手選考会実施要項

- 1 日 時 令和6年6月23日(日) 午前9時30分
2 会 場 東日本技術研究所武道館(堀原運動公園内)
(水戸市新原2-11-1 TEL029-251-8444)

3 参加資格

- (1) 原則本県内に居住し、茨城県剣道連盟の会員(令和6年度)に登録した2006年4月1日以前に生まれた者とする。
(2) 年齢計算基準は、2024年4月1日現在とする。
(3) 年齢区分
ア 成年男子の部(各1名)
先鋒 1999年4月2日以降～2006年4月1日までに生まれた者
次鋒 1989年4月2日以降～1999年4月1日までに生まれた者
中堅 1979年4月2日以降～1989年4月1日までに生まれた者
副将 1969年4月2日以降～1979年4月1日までに生まれた者
大将 1969年4月1日以前に生まれた者
イ 成年女子の部(各1名)
先鋒 1994年4月2日以降～2006年4月1日までに生まれた者
(18歳以上、30歳未満)
中堅 1984年4月2日以降～1994年4月1日までに生まれた者
(30歳以上、40歳未満)
大将 1984年4月1日以前に生まれた者(40歳以上)
(4) 段位、及び職業は、成年男子・女子とも制限しない。
(5) 大将(男女)の部に出場する選手については、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく「公認剣道指導員」、又は「公認剣道上級指導員」のいずれかの資格を有する者とする。(申込時に資格者証の写しを添付すること。)

※ 参 考

「国体総則」 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア 成年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 勤務地

(ウ) ふるさと(別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による)

[注] 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

※「居住地を示す現住所」「勤務地」が属する都道府県から参加する場合は、令和6年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き該当地にそれぞれ居住、勤務又は通学していなければならない。

4 競技上の規定及び方法

(1) 試合・審判規則

(公財)全日本剣道連盟剣道試合・審判規則・同細則及び主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法)による。

(2) 試合方法

ア リーク戦方式またはトーナメント戦方式とする。

イ 試合時間は男女とも5分、3本勝負とする。勝負が決しないときは、延長戦を行い、先に1本取得した者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、勝敗の決するまで継続する。

ウ リーク戦における順位の決定は、勝ち数の多い者、勝ち数が同数の場合は、得失点差により決する。得失点差が同数の場合は、同数者による一本勝負により決する。延長戦は、上記イと同様とする。

(3) 出場者は「面マスク」か「シールド」を着用すること。また、「面マスク」及び「シールド」両方を着用しても可とする。

(4) 出場者は剣道試合審判規則・同細則に基づき計量等を行う。

5 代表選手等

各年齢区分の第1位の選手を本県の代表選手とし、第2位の選手を補欠とする。

(第1位の選手がその後の強化訓練等に参加できないとき、又は負傷あるいは体調不良等により本大会において十分な力が発揮できないと判断されたときは、補欠選手と交替することもある。)

6 関東ブロック予選会

成年女子は、本年8月24日(土)山梨県において開催される、関東ブロック予選会に出場する。

7 申込方法

- (1) 申込先 一般財団法人 茨城県剣道連盟 事務局
〒310-0903 水戸市堀町 1161-13
Tel 029-251-8811 Fax 029-255-6228
メール iba-kend@shore.ocn.ne.jp
- (2) 締切 令和6年5月24日(金) 必着厳守
- (3) 参加料 一人 1,000円(含:国体参加者傷害補償加入負担金)
- (4) 申込書 別添のとおり
- (5) 会員登録料 三段以下:1,000円、四段:2,000円、
五段:4,000円、六段以上:5,000円

8 その他

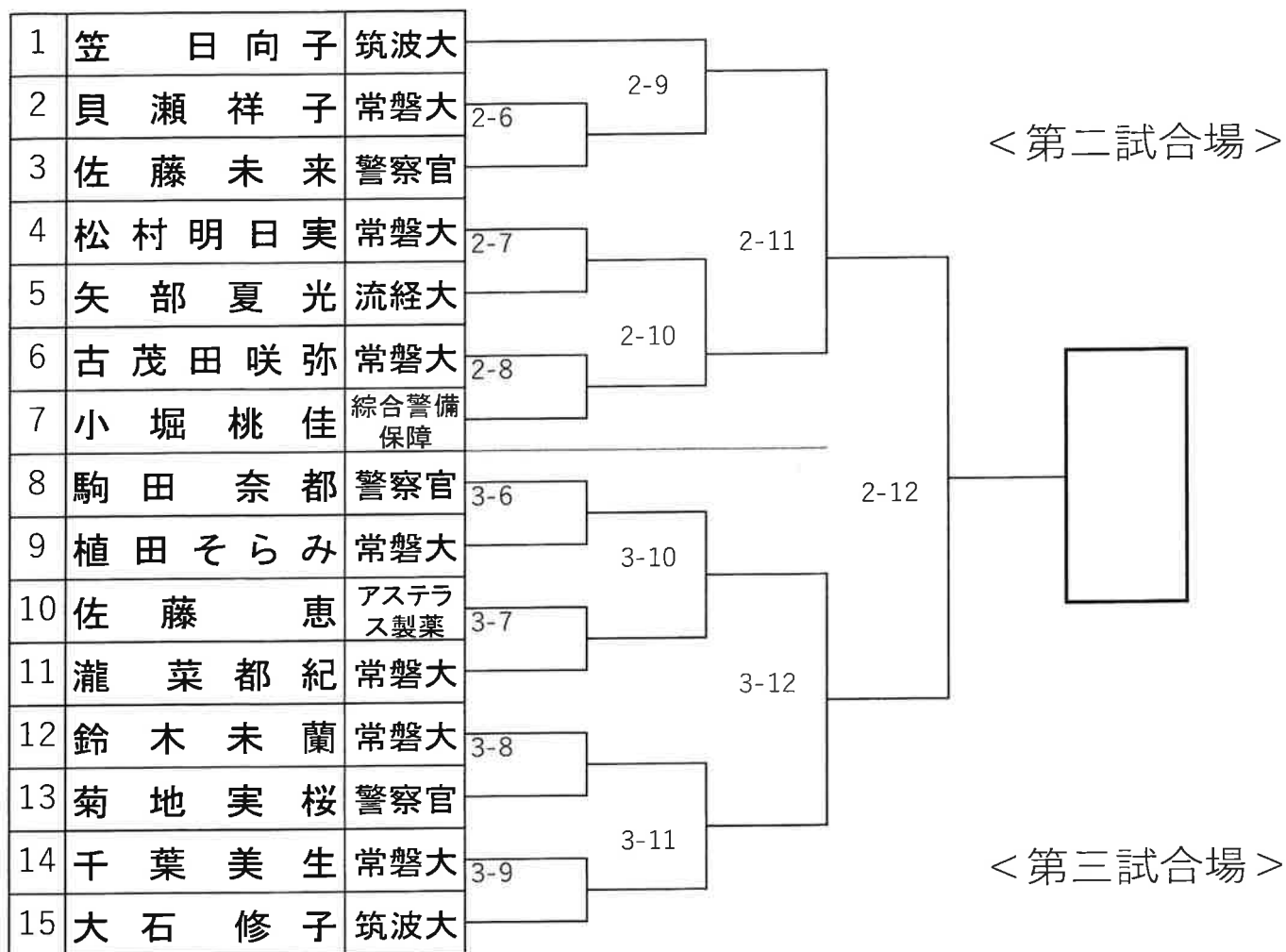
昼食は各自で準備する。

<第一試合場>

男子 先鋒の部

1	筑波大	松尾 瞳 太		丸目 陽 向	鹿島学園 教員	24
2	日立グローバル ライフソ リューションズ	菅原 優 輝		有賀 康 成	常磐大	25
3	常磐大	高津 圭 吾		岩部 光	水戸葵陵高 事務職員	26
4	帝京大	熊木 佳 汰		坏 慶 太	常磐大	27
5	流経大	矢口 翔 龍		松村 駿 輝	筑波大 大学院	28
6	筑波大 大学院	柴田 直 生		松井 涼	常磐大	29
7	筑波大	梶本 遥 希		篠原 颯 太	常磐大	30
8	常磐大	武藤 健 起		神賀 士 道	筑波大	31
9	常磐大	稲垣 心		三浦 雅 貴	流経大	32
10	専門学生	鯉沼 琉 生		田村 龍 誠	警察官	33
11	警察官	渡邊 正 史		入江 陽 介	日本体育大	34
12	明治大	坂入 玲 央		中野 峻	常磐大	35
13	常磐大	松本 大 毅		渡邊 颯 斗	学生	36
14	流経大	小磯 仁 翔		野上 愛 樹 元	常磐大	37
15	同志社大	大貫 駿 人		清野 鼓 太 郎	警察職員	38
16	常磐大	草野 蒼 空		直井 誠 彦	常磐大	39
17	筑波大	川上 優 輝		松村 優 輝	筑波大	40
18	流経大	羽田 洸 太		角田 州 翼	流経大	41
19	警察官	佐藤 瑠 綺		川井 高 光	筑波大 大学院	42
20	筑波大	泉 陽 介		河井 漣	常磐大	43
21	日本体育大	大輪 結 世		大貫 直 人	NECソ リューション イノベータ	44
22	常磐大	關 凌		小林 孟 司	常磐大	45
23	桐蔭大	西連寺 優 至		昆 侑 介	同志社大	46
			加藤 諒 真	警察官	47	

女子 先鋒の部



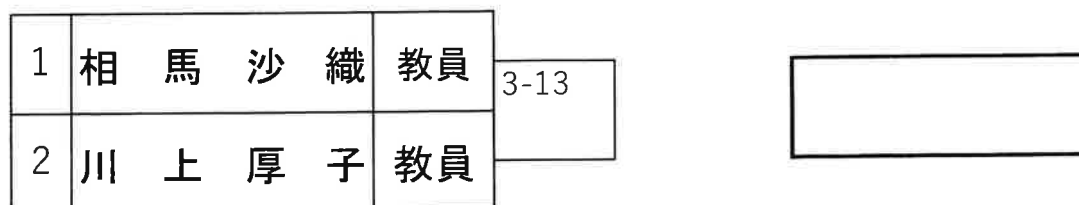
< 第二試合場 >

女子 中堅の部



< 第三試合場 >

女子 大将の部



< 第二試合場 >

男子 中堅の部

1	小池卓司	警察官	2-15	2-19	2-21
2	遠藤瑞土	土浦市役所			
3	鯉沼健二	警察官	2-14		
4	林博城	鹿島学園高教員	2-16		
5	小磯優	警察官			
6	遅野井裕樹	警察官			
7	千田祐介	会社員	2-17	2-20	
8	今澤貴夫	日立製作所			
9	矢口二三也	東京拘置所刑務官	2-18		

< 第二試合場 >

男子 副将の部

1	大輪竜司	警察官	2-24	2-28	2-30
2	保清和	ひたちなか総合病院			
3	平岡右照	僧侶	2-22		
4	加瀬英哲	富山コンクリート工業	2-25		
5	川崎臣	茗溪学園教員			
6	小磯仁徳	警察官	2-26		
7	川上有光	教員	2-23	2-29	
8	橋本剛	警察官			
9	飯野英樹	公務員			
10	直井勝彦	警察官	2-27		

<第二試合場>

男子 大将の部

1	新橋 祐樹	公務員	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2-31</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2-32</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2-33</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 2-31敗者 2-31勝者 </div>
2	落合 正美	教員	
3	坂本 隆	警察官	

		新橋	落合	坂本	勝数	得点	失点	得失点差	順位
1	新橋	/							
2	落合		/						
3	坂本			/					

※リーグ戦における順位の決定は、勝ち数の多い者、勝ち数が同数の場合は、得失点差により決する。得失点差が同数の場合は、同数者による一本勝負により決する。

<メモ>

<第三試合場>

男子 次鋒の部

1	阿部 莞太	警察官	3-19	}	3-27
2	篠塚 佳則	日本製鉄			
3	村田 光	公務員	3-14	}	3-31
4	得能 史晴	警察官	3-20		
5	由波 光	警察官		}	3-28
6	若旅 一貴	警察官	3-21		
7	堀川 峻	筑波大 教員	3-15	}	3-33
8	長谷川 俊成	日本原子力 研究開発機 構			
9	川崎 俊輝	茗溪学 園教員	3-22	}	3-32
10	大関 克典	警察官			
11	齊藤 奨	警察官	3-23	}	3-30
12	久保 佳嗣	会社員	3-16		
13	飯塚 大河	警察官		}	3-29
14	松崎 賢士郎	筑波大 教員	3-17		
15	池田 翔吾	土浦湖北 高教員	3-24	}	3-26
16	山崎 啓佑	警察官			
17	深谷 健太	警察官	3-25	}	3-31
18	中根 悠也	水戸葵陵 高教員	3-18		
19	木村 俊喜	警察官		}	3-27
20	二宮 司	日鉄ス テンレス	3-26		
21	山下 拓真	土浦日 大講師		}	3-33